

愛媛新聞

2015年(平成27年)

12月25日

金曜日

発行所 松山市大手町1丁目

12-1 郵便番号790-8511

愛媛新聞社

電話089(935)2111 受付案内台

HP http://www.ehime-np.co.jp/

©愛媛新聞社 2015

きょうの紙面

予算案閣議決定関連

2・3・6

hime

- 外相年内訪韓 28日にも 2
- 加茂川園児死亡 初公判 4
- 県内局地的に濃霧発生 5
- 道後の外国人宿泊最多 7

- 砥部「正月飾りの名人」 8
- 愛南発 一本松中新聞 14・15
- TPP効果で県内の声 17
- バスケ聖カタリナ完勝 24

川・加茂・西条・西園 元園長ら無罪主張

増水予見できず

2012年7月に西条市中奥の増水した加茂川で、西条聖マリア幼稚園(同市大町)のお泊まり保育中に吉川慎之介ちゃん(5)が流されて死亡し園児2人がけがをした事故で、安全への注意義務を怠るなどして3人を死傷させたとして業務

上過失致死傷罪に問われた西条市丹原町丹原、元園長で無職近藤恵津子被告(74)ら園関係者計3人の初公判が24日、松山地裁であり、3被告は「増水を予見することはできなかった」と無罪を主張した。

関係者2人は、新居浜市大生院、元主任教諭で無職村上玲子被告(46)と西条市榎瑞、お泊まり保育の計画立案者で同園教諭(休職中)越智亜里被告(46)。

検察側は冒頭陳述で、現場上流では断続的に雨が降り、隣接自治体に出ている大雨洪水注意報などの情報もインターネットなどで入手は可能だったと指摘。3

人はそれぞれの立場で、安全対策などの事前準備や、当日の中止の判断をするべきだったのに、いずれも怠ったとした。

弁護側は、現場を15回以上利用する中で増水を見聞きしたことはなかったと主張した。西条市では数日前から降雨はなく、当日の午後からは晴れていたとし、川遊びの直前に施設職員と話した際も危険性の指摘はなかったと説明。「予見すべき対象が抽象的で、気象や川の専門家でも予見は不可能だった。職員や地元の人にとってすら、初めて経験する異常な増水だった」と反論した。

被害者参加制度で公判に出席した父吉川豊さん(45)は閉廷後「園から事故原因の報告はなく、裁判で被告がどう考えているのかわからない」と話した。